

# 日本子ども社会学会 学会ニュース

第 36 号 (2020/12/15)

日本子ども社会学会 事務局・広報委員会  
〒152-0004 東京都目黒区鷹番三丁目 6 番 1 号 内外出版株式会社  
Fax : 03-3712-3130 E-mail : jscs@naigai-group.co.jp

## 目次

第 27 回大会開催校から ……………	1	各委員会から ……………	2
---------------------	---	--------------	---

## 第 27 回大会開催校から

第 27 回大会実行委員長：尾場友和（大阪商業大学）

この度の新型コロナウイルスの拡大影響にお見舞い申し上げます。収束を願いつつ、何卒ご自愛の程お祈り致します。

さて、2020 年 6 月 13 日～14 日に開催を予定しておりました第 27 回大会は、ご承知のように新型コロナウイルスの感染拡大防止のため延期することにいたしました。ご参加をご検討いただいていた会員の皆様には、直前までご連絡となり誠に申し訳ございませんでした。大会実行委員会では、2 月 1 日より発表申込みの受付を開始し、43 件の自由研究発表、4 件のラウンドテーブルの申込みがありました。それを受けて大会プログラムを組み、各部会の司会をご依頼する、プログラムを印刷・発行する、決断のタイミングはまさに大会準備の最終段階の時でした。いま振り返りますと、オンライン開催に切り替えをすれば、大会の開催が可能であったように思いますが、およそ半年前、Web ミーティングのような遠隔会議システムは今のように普及しておりません。大会実行委員会でも、オンライン開催を検討してみましたが、準備にどれほどの時間と費用を要するのか、すぐには見通しがつかず踏み切ることができませんでした。また、大会実行委員会としては、大会開催の態度を保留したまま、発表申込み等をされた先生方に迷走させることも避けなければなりません。大会準備を進め直前で中止になった場合の損失など、種々のリスクマネジメントを行い、山田浩之会長をはじめとする理事会の先生方や中坪史典事務局長にご相談させていただいた結果、今回の苦渋の選択にいたりました。

現在、第 27 回大会は、通常開催を基本とし<2021 年、6 月 12 (土)、13(日)>の日程で行うことを目指し準備をしております。私は、大会には大きく 2 つの場の機能があるように考えております。1 つは、学会員の発表の場を提供し研究発展に寄与すること、もう 1 つは会員間の親睦の場を提供し、会員間の連携を深められるように研究の輪をつくることです。前者が顕在的カリキュラムとすれば、後者は潜在的

カリキュラムということになります。特に、同じ研究領域の研究者が少ない一般大学や保育・学校現場等に所属され孤軍奮闘されている会員にとって、大会における後者の機能は大変貴重です。これは、日本子ども社会学会会則第 2 条「本会は、会員相互の研究交流及び協力を促進し、子ども社会の理論と実践に関する学際的、総合的研究の発展に資することを目的とする」とも符合するものです。したがって、大会実行員会では、まずは通常開催を基本に準備を進めつつも、今後のコロナウイルス感染状況によっては、混乱やコストの損失が最小限で抑えられるタイミングで大会運営方式を切り替え Web による大会開催ができるように、二段構えで皆さまをお迎えしようと考えております。

今回の大会は、これまでとは異なるタイプの大会になると思います。感染リスクの低減を図りながらコロナ禍を吹き飛ばすような白熱した議論の大会になりますよう、大会実行委員会一同、精一杯運営に努めてまいります。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

## **各委員会から**

### **学会賞選考委員会から**

#### 1. 学会賞の授賞

学会賞のうち、学術特別研究賞については、該当著作がなかった。

研究奨励賞については、以下の著作に対して授賞した。

【著書の部】戸江哲理（2018）、和みを紡ぐー子育て広場の会話分析ー、勁草書房

【論文の部】松浦加奈子（2019）、発達障害児をめぐる {支援者ー被支援者} の関係ー通常学級における支援の担い手としての児童に着目してー、子ども社会研究第 25 号

#### 2. 日本子ども社会学会「学会賞」選考規定

標記規定について改訂を検討中である。

(学会賞選考委員会委員長／山縣文治)

### **共同研究事業委員会から**

#### **「奨励研究基金・公募」のお知らせ**

日本子ども社会学会・共同研究事業委員会では、40 歳未満の若手研究者を対象に、学会の発展に寄与 するような意欲的試行的な研究を行っていただくため「奨励研究基金」を設置しています（研究資金：個人 10 万円、チーム 20 万円）。研究テーマは、子ども社会学会の趣旨に合うものであれば限定しません。募集期間は 令和 3 年（2021 年）2 月 1 日（月）～3 月 15 日（月）です。奨励研究助成申請用紙に必要事項を記入の上、ご応募下さい。詳細は当学会ウェブサイトをご参照下さい。

(共同研究事業委員会委員長／香曾我部琢)